

以下の 2 つの課題を作成し、期日までに提出してください。

**課題 1 :**

**以下のリストから文献をひとつ選んで熟読し、全体の内容を要約し、論評しなさい (2,500 字程度)。**

<課題文献リスト>

- ・移民政策学会設立 10 周年記念論集刊行委員会編『移民政策のフロンティア——日本の歩みと課題を問い直す』明石書店、2018 年
- ・塩原良和『分断するコミュニティ——オーストラリアの移民・先住民族政策』法政大学出版局、2017 年
- ・塩原良和『分断と対話の社会学——グローバル社会を生きるための想像力』慶應義塾大学出版会、2017 年
- ・塩原良和『共に生きる——多民族・多文化社会における対話』弘文堂、2012 年
- ・塩原良和・稲津秀樹編著『社会的分断を越境する——他者と出会いなおす想像力』青弓社、2017 年
- ・西原和久・樽本英樹編『現代人の国際社会学・入門——トランスナショナリズムという視点』有斐閣、2016 年
- ・小井土彰宏編『移民受入の国際社会学——選別メカニズムの比較分析』名古屋大学出版会、2017 年
- ・渡戸一郎編者代表、塩原良和・長谷部美佳・明石純一・宣元錫編『変容する国際移住のリアリティ——「編入モード」の社会学』ハーベスト社、2017 年
- ・大澤真幸・塩原良和・橋本努・和田伸一郎『ナショナリズムとグローバリズム——越境と愛国のパラドックス』新曜社、2014 年
- ・上村英明・木村真希子・塩原良和編著／市民外交センター監修『市民の外交——先住民族と歩んだ 30 年』法政大学出版局、2013 年

**課題 2 :**

**あなたが塩原ゼミに入ってから取り組みたいと現時点で考えている個人研究テーマについて、先行研究または関連文献をなるべく多く引用しつつ、説明してください (4,000 字程度)。**

<提出方法・提出締切>

(1)下記の 2 つの書類を提出してください。

書類 1 : 上記課題 1・2 をひとつのファイル (MS Word もしくは PDF ファイル) にまとめ、その 1 頁目に下記項目を明記したもの

- ①氏名、②学籍番号、③学部・学科 (専攻)、④学年、⑤自宅住所、⑥連絡先メールアドレス (パソコン用)、⑦携帯メールアドレス、⑧入ゼミ後、半年以上の海外留

学等を行う予定または希望があるかどうか(まだ確定していない場合でも申告してください)、ある場合には具体的にいつ、どこに行くか。

⑨フィールドワークに参加可能な曜日(下記参照・複数回答可)

※本研究会では、ゼミ生全員に週1回のフィールドワークへの参加を義務付けています(詳細は下記(2))。2019年度のフィールドワークは、下記の曜日・時間帯で実施される予定です(変更される可能性があります)。

月曜日 18:30～20:00 頃(鶴見国際交流ラウンジ:未定)

火曜日 18:30～21:00 頃(川崎市ふれあい館)

水曜日 15:30～17:30 頃(県立川崎高校)

木曜日 18:30～21:00 頃(川崎市ふれあい館)

土曜日 17:30～21:00 頃(鶴見国際交流ラウンジ:未定)

書類2:最新の成績証明書をスキャンしたファイルまたは画像

(2)政治学科ゼミナール委員会のウェブサイトにアップされた、入ゼミ説明会用資料における塩原ゼミの活動内容説明を読んで、内容を了承したうえで応募してください。

[http://docs.wixstatic.com/ugd/ad8e3f\\_518c263a040540dca6fb0474187b1fbe.pdf](http://docs.wixstatic.com/ugd/ad8e3f_518c263a040540dca6fb0474187b1fbe.pdf)

(3)選考書類の提出締切・提出先は以下のとおりです。

**提出締切: 2019年1月28日(月) 23時59分(厳守)**

**提出先: 電子メールの添付ファイルとして、以下の2つのメールアドレスに同時に送信してください。**

shiobara@law.keio.ac.jp

shiobarayoshikazu@hotmail.com

※受け取ったら、塩原から必ず返事をします。送信して24時間以内に返事がない場合は、上記Eメールおよび塩原ゼミ学生の連絡先、ゼミのツイッター等で必ず問い合わせてください。お問い合わせをいただかなかった場合、締め切り後の提出は原則として認められません。

(4)選考書類を提出した全員に対して、2月4日(月)の統一選考日に面接試験を行います。指定された時刻・場所に必ず集合してください。普段の服装でお越しください。

(5)入ゼミ課題に関する質問は、以下の塩原のメールアドレスまで直接、お気軽にお寄せください。なお公平を期すため、いただいた質問とその回答は原則として、質問者の氏名を伏せて、塩原ゼミのウェブサイトとツイッターで公開いたします。

Eメールアドレス: shiobara@law.keio.ac.jp

以上